

第25回

神奈川県ビルメンテナンス協会 ゴルフコンペ

令和 7 年 1 1 月 2 6 日、レイクウッドゴルフクラブ東コースで、第 2 5 回神奈川県ビルメンテナンス協会ゴルフコンペが開催されました。前日までの雨とは打って変わって晴天の中、多数の方にご参加いただき、親睦を深める事が出来ました。



順位	競技者名				
優勝	加藤 克美	9 位	加賀爪 暢栄	17 位	市川 和広 ※
準優勝	布川 義男	10 位	磯本 桂太郎 ※	18 位	田熊 勝弘
3 位	田中 信次 ※	11 位	川鍋 彰男	19 位	原 潤陽
4 位	賀持 竜一	12 位	青山 隆	20 位	藤澤 仁
5 位	本吉 秀一郎	13 位	三浦 正徳	21 位	原川 晃拓
6 位	水野 孝	14 位	倉田 雅史	22 位	稲田 真人
7 位	小山田 善幸	15 位	高橋 明文	23 位	矢杉 裕
8 位	坂田 誠	16 位	熊澤 桂一	24 位	矢口 健人

※は神奈川県議会議員

information

〔 会員名簿記載事項の変更報告 〕

会社名	変更事項	変更前	変更後
(株)金沢臨海サービス	代表者	代表取締役社長 高柳 実	代表取締役社長 田口 政一
六華(株)	F A X	045 (241) 1339	045 (241) 1350
(株)日装	所在地	〒254-0901 平塚市纏 208	〒254-0901 平塚市纏 3-29-29
信明商事(株)	代表者	代表取締役 茶ノ木 隆	代表取締役 堀米 博

会員名簿の訂正

先日お送りいたしました、平成 7 年 1 0 月 1 日現在の会員名簿に一部訂正がございました。お手数をおかけしますが、訂正をしていただけますようお願いいたします。

■ P3<<役員>>⇒理事 本吉秀一郎 カナケイ(株)⇒役職
(誤) 代表取締役社長 (正) 専務取締役

一般社団法人神奈川県ビルメンテナンス協会

〒231-0026 横浜市中区寿町 2-5-1 川本工業ビル 7 階 TEL (045) 641-2802 FAX (045) 641-0389



contents

会長あいさつ……………1p	神奈川県知事あいさつ…2p	労働局長あいさつ……………3p
令和7年度ビルメン業務研究会……………4p	令和7年度労働安全大会……………5・6p	
第23回神奈川県障害者技能競技大会 ビルメンヒューマンフェア&クリーンEXPO…7p	令和7年度青年部会報告…8p	インフォメーション……Back cover

私達 KBM は、県民市民のため
地域の快適な環境づくりにお役に立っています。
これからも 22 世紀に向けて「アメニティ神奈川」を目指します。



労働局長あいさつ



神奈川労働局長
児屋野 文男

令和8年新年のごあいさつ

令和8年の新春を迎えるにあたり、一般社団法人神奈川県ビルメンテナンス協会並びに会員の皆様に、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。日頃より労働行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

貴会におかれましては、昨年も労働安全大会や研修会の開催を通じ、労働災害防止や職場環境の改善に積極的に取り組み、業界全体の安全衛生水準の向上に大きく貢献されましたことに、深く敬意を表します。

さて、新年といえば「今年こそは」と何かしらの抱負を立てるものですが、私の今年の抱負は「足元をよく見ること」です。もちろん比喻ではありますが、実際に転倒災害が多い現状を思えば、あながち冗談とも言い切れません。年齢を重ねると、床の水滴が氷の罫に見えたり、ちょっとした段差が谷底のように感じられたりするものです。日常の「ちょっとした危険」が、実は大きな災害につながることを改めて意識する一年にしたいと思っております。

ところで、令和7年11月末時点におけるビルメンテナンス業の労働災害発生状況(新型コロナウイルス関連を除く)では、休業4日以上死傷者数は218人と、前年と比べて減少いたしました。一方で、死亡災害は草刈り作業や建物の点検作業中に発生し、2人が亡くなられており、依然として厳しい状況にあります。

事故の型別でみると「転倒」が最も多く、全体の約半数を占めています。被災者の多くは50歳以上の中高年齢層で、特に女性労働者の骨折が目立ちます。高年齢労働者の多くは身体的な衰えに加え、何らかの病気を抱えながら働いており、身体的特性を踏まえた安全対策や骨粗鬆症検診の受診促進など、きめ細やかな対応が求められます。

神奈川労働局では、「転倒」・「腰痛」災害の撲滅を目指し、「STOP！転倒災害プロジェクト神奈川」や「エイジフレンドリーガイドライン（高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン）」を周知し、病氣と上手に付き合いつながりながら働けるよう「治療と仕事の両立支援」など関連施策の周知も進めており、貴会におかれましては、引き続きのご協力をお願い申し上げます。

また、昨年は神奈川県最低賃金が63円引き上げられ、時間額1,225円となりました。中小企業への支援策として、業務改善助成金やキャリアアップ助成金の活用促進にも取り組んでおります。さらに、同一労働同一賃金の徹底に向け、神奈川働き方改革推進支援センターを通じた支援も強化しています。

神奈川労働局におきましては、今年度の行政運営方針で掲げている、「すべての人がいきいきと働けなかながわ」の実現を目指し、積極的な業務運営を展開しております。構造的な人手不足という長年の課題に向き合いながら、継続的な賃上げや多様な働き方の推進を通じて、持続的な成長と分配の好循環を生み出すことを目指しています。

そのために、誰もが安心して働ける職場づくりを旗印に各種助成金の支給、就職支援、労働環境の改善に向けた取組など、現場の実情に即した施策を幅広く実施しております。制度は制度として整えるだけでなく、実際に働く方々にとって「使える」「役立つ」ものであることを大切にしながら、日々の行政運営に取り組んでおります。

そして、今年のもう一つの抱負は「現場の声にもっと耳を傾ける」ことです。現場には、統計には表れない「気づき」や「工夫」があふれています。そうした声を行政に活かし、誰もが安心して働ける職場づくりを皆様とともに進めてまいりたいと考えております。

本年も、労働行政として多くの課題に取り組んでまいります。引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、貴会と会員の皆様のご健勝とご発展を心より祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

Li-Ion コードレスマシンで未来を創る！
Smart & Power by Li-Ion

Clean Innovation Company
ペンギンワックス株式会社

本社・工場 〒537-0021 大阪府東淀川区中津3-10-14 TEL.06(6973)0131
東京支店 〒165-0021 東京都千代田区丸山1-27-5 TEL.03(3387)5381
URL <http://www.penguinwax.co.jp>

フロアの保護・清掃の手間削減・転倒防止等の対策に
レンタルマットをご提案します。

Sanikleen 株式会社サニクリーン東京

【本社】
〒213-0012 川崎市高津区坂戸3-2-1
R&Dビジネスパークビル D棟11階1142号室
Tel. (044) 977-3222
<https://www.sanikleen-tokyo.co.jp>

人手不足に対するヒント

令和7年度 ビルメン業務研究会

令和7年11月19日(水) 協会研修室において
会員各社26社72名の参加を集い
「令和7年度ビルメン業務研究会」が開催されました。
今年度も第1部・第2部の2部構成で行われました。



ロボット活用についての
パネルディスカッション

第1部：ロボット導入の今後について

はじめに、神奈川県産業労働局産業部産業振興課 一瀬 淳様より「清掃ロボット活用の勝ち筋～神奈川県『ロボット実装促進事業』を通じて実現する提案力向上と業務改革～」と題した講演が行われ、さがみロボット産業特区の取り組みの説明がありました。

続いて、

- ・TIS株式会社 吉原 理人様より神奈川ロボット実装推進センターの取り組みと事例紹介。
- ・月刊「ビルクリーニング」比地岡 貴世様よりビルメン業界におけるロボット活用最新動向。
- ・株式会社エムエムインターナショナル 松山 大輔様よりロボット導入現場での成果創出事例。
- ・株式会社サードプラネット 高橋 朋之様より清掃ロボット活用状況の紹介

が行われました。最後に登壇者4名によるロボット活用についてのパネルディスカッションが行われ、各社の導入課題や今後の展望が議論されました。

人手不足が一層深刻化する中、新技術を活用した生産性向上の重要性が改めて確認され、清掃ロボットをはじめとするデジタル技術の積極的な導入による現場負担軽減と業務高度化の必要性を強く感じる内容でした。

第2部：外国人雇用について



全体風景

外国人雇用及び新技術検討委員会 大津 隼人氏より「外国人雇用に関するアンケート結果及び分析」「外国人雇用に関するトピックス」と自社における「外国人受入れ企業の実績例」の報告があり、続いて一般社団法人建築物管理訓練センター 渡邊 貴之様より「建築物管理訓練センターの外国人材活用支援事業について」の講演がありました。

講演では外国人材を“労働力”としてではなく、共に働く大切な仲間・財産として迎え入れる姿勢が重要と感じました。

生活習慣の違いへの理解や受け入れ後の課題と反省点を振り返り改善を重ね、より共に働きやすい環境を整備し、質の高いサービスを構築することが重要と認識されました。

最後に AIG 損害保険株式会社より「外国人サポートプランについて」特殊技能外国人総合保険の仕組み・保障内容・注意点と企業が取るべき対応策等の説明と紹介がありました。

一瀬 様

吉原 様

比地岡 様

松山 様

高橋 様

大津 氏

渡邊 様

1部・2部共に今後一層深刻化する人手不足に対して、各企業がどのように準備し取り組むべきかのヒントと解説が詰まった非常に充実した研究会となりました。

STOP！労働災害



労働安全衛生標語受賞者



労働局 塚田 課長 来賓挨拶



労働局 林 講師

令和7年度 労働安全大会



小久保 講師

労働災害防止対策の一環として実施している労働安全大会が、令和7年11月14日（金）協会研修室において、35社61名の参加で開催されました。

この大会は神奈川労働局のご指導ご協力により、神奈川県内のすべてのビルメンテナンス業者を対象に当協会が主催するもので、同時に無災害企業の表彰並びに労働安全衛生標語の表彰式を行なっております。

山本労務委員長の司会により開会し、杉村会長の主催者挨拶に続き、神奈川労働局労働基準部安全課長 塚田和男様より来賓挨拶をいただいた後、令和6年度無災害企業表彰式を執り行いました。表彰された無災害企業は下記のとおりです。



無災害企業表彰

(株)関東ビルサービス

(株)クリーンアース

西田装美(株)

ニットービスコム(株)

(株)ティーシーエス

日新ビルサービス(株)

(有)東亜エンジニアビルサービス

続いて今年で第24回となる労働安全衛生標語表彰式を執り行いました。労働安全衛生標語とは、労務委員会が労働災害予防意識の一層の普及を図り、労働災害の発生を減少させることを目的として標語を募集したものです。

標語の最終応募総数 19社 1776名 3282題より、当協会理事会における入賞作が選定され、入選された作品の作者が表彰されました。

理事会で投票を行った結果

今年度の **最優秀作品 1点** **優秀作品 3点** **佳作 4点** が決定しました。

最優秀賞

見つけよう 慣れた作業に隠れたリスク
気付いた時点で即改善

相鉄企業(株) 平野 敦司

優秀賞

なくさない
鍵もカードも
信頼も

国際ビルサービス(株) 天田 翔平

優秀賞

慌てるな
あせった作業は
事故の元
一旦止めて深呼吸

相鉄企業(株) 古澤 英一

優秀賞

手順ひとつが命綱
守るあなたは
プロの証

東洋ユニオン(株) 登藤 和弘

佳作

見直そう！睡眠・運動・食生活、
出来ることから「まずひとつ」

相鉄企業(株) 伊藤 政和

佳作

ちょっと待て 手を出す前にKY実施。
安全シェアして0災害

相鉄企業(株) 渡辺 慶一

佳作

認め合い 褒め合う職場に
笑顔咲く

(株)東海ビルメンテナンス 中川 礼乃

佳作

ありがとう
伝えて築く 快適職場

(株)東海ビルメンテナンス 荷川取 博美

この後、講演に移り、第1部では神奈川労働局労働基準部安全課 地方産業安全専門官 林太郎様による「ビルメンテナンス業の労働災害防止について」として、神奈川労働局管内の労働災害発生状況、第14次労働災害防止推進計画の概要、特にビルメン業で発生率の高い転倒・転落事故の防止対策の重要性が説明されました。また労働者の高齢化が進む中で「エイジフレンドリーガイドライン」の紹介があり高齢労働者の労災防止対策について解説されました。

第2部ではフリーアナウンサー 小久保晴代様による「活気ある企業づくり～労働者の欠勤率・離職をSTOP！仕事への意識向上～」の講演をいただきました。活気ある職場にするには健康が大事で健康の為には運動が良いということで、職場でも出来る運動を教えていただきその場で実体験し、日ごろの運動不足を思い知らされました。

最後に山本労務委員長からの挨拶にて閉会となりました。今年度の労働安全大会も労働安全への意識の高揚を啓発いただく内容となり、大変有意義な一日となりました。

第 23 回神奈川県障害者技能競技大会～アビリンピック神奈川 2025～



競技風景



第23回神奈川県障害者技能競技大会（通称：アビリンピック神奈川 2025）が令和7年11月8日（土）、11月15日（土）に開催されました。

アビリンピックとは、障害のある方々が日頃培った技能を互いに競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々に障害のある方々に対する理解と認識を深めてもらい、雇用の促進を図ることを目的としています。

13種類の競技が行われており、その中でもビルクリーニングは2面のコートで2つの課題を制限時間内での作業終了を目指し、正確・丁寧に静寂で行う緊張感が漂う会場での選手の動きに見ごたえのある種目で観客も多い人気の種目です。

ビルクリーニング競技を支えているのは当協会の障害者雇用推進委員会メンバーです。開催日前日の会場設営から、当日の運営、競技審査員も務めています。

金賞の福地育人さん（株式会社日立ゆあんどあい）が全国大会に参加することになります。全国大会優秀者は概ね4年に一度開催される国際アビリンピック派遣選手となる機会が与えられます。次回の国際アビリンピックは令和9年5月にフィンランド共和国で開催が予定されています。



入賞者



委員会メンバー

ビルメンヒューマンフェア&クリーンEXP02025

令和7年11月19日（水）～21日（金）東京ビッグサイトにおいて「ビルメンヒューマンフェア & クリーン EXP02025」が開催されました。

約150社370ブースの展覧と講演会として40セッション以上があり、とても多くの方が来場されており、新製品や様々な技術を用いたサービス等を各社アピールされていて、活気のある展示会でした。

本年も人手不足の解消をターゲットにした商品が多く、特に清掃ロボットや業務管理・販売管理等の業務効率化のソフトウェアの展覧が昨年以上に増えており、洗剤やワックスなどの商品の展示が年々少なくなってきた印象がありました。

老舗大手メーカーの展覧が減り、海外や新興メーカーの展覧が増えてきており、以前とは雰囲気が大きく変わってきています。

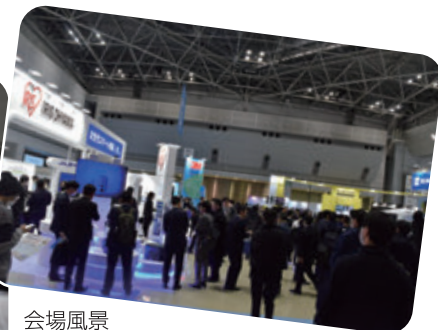
本年は初めてビルクリーニングサービスグランプリ2025が開催されました。

各チームが創意工夫されたビルクリーニングサービスを披露していました。

次回は令和8年11月18日（水）～11月20日（金）に東京ビッグサイトで開催されます。



ビルクリーニングサービスグランプリ 2025



会場風景

〔第28回ビルメンテナンス青年部全国大会 in やまぐち〕

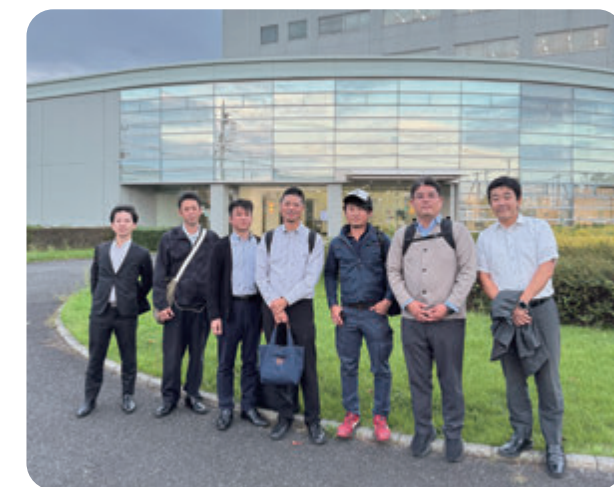
令和7年9月11日（木）～12日（金）に山口県山口市において第28回ビルメンテナンス青年部全国大会 in やまぐちが開催され、5名で参加しました。

初日は講演会があり、安部昭恵氏による講演がありました。安部元総理が銃撃された日の様子やトランプ大統領・プーチン大統領との面会の事など貴重なお話を聞くことが出来ました。終了後大会式典が開催されました。

その後懇親会が行われ各青年部のOBも参加し、地酒も振舞われ大変盛り上がりしました。他県の方とも交流が出来てとても貴重な場となりました。

最後に来年の開催地の富山県青年部の挨拶があり再会を誓い閉会となりました。

翌日はエクスカージョンとして観光とゴルフが開催されました。



〔勉強会〕

令和7年10月9日（木）に株式会社ユシロ神奈川テクニカルセンターで開催された「ユシロ・蔵王産業共同新製品発表会」に7名で参加してきました。

株式会社ユシロから青年部にぜひ参加していただきたいとのオファーを受けて企画されました。

蔵王産業の様々なマシンの説明、蔵王産業のアルカリ電解水で剥離を行う次世代ワックスと廃液ゼロの仕組みの説明、ユシロのガラスコーティングの説明があり、最後にそれぞれのデモがあり、今後の業務に役立つ情報が沢山ありました。

発表会終了後、場所を移して懇親会を開催し、親睦を深めました。

〔令和7年度青年部海岸清掃〕

令和7年10月11日（土）に三浦海岸にて清掃を実施しました。家族参加も含め38名と沢山の方にご参加いただきました。

当日は雨予報で開催が危うい状況でしたが、無事開催することが出来ました。

約1時間かけてゴミ拾いを行い、清掃後は懇親バーベキューを開催いたしました。

家族や参加者同士で交流を深めたりと楽しい時間を過ごすことが出来ました。

青年部では毎年海岸清掃を実施しております。青年部会員以外でも参加可能です。家族団らんや社内ボランティア活動も兼ねての参加などでも構いませんので来年の参加お待ちしております。

